



中部大学国際人間学研究所シンポジウム 持続可能な観光2019 年度

2020年2月26日（水）13:00-17:00

中部大学不言実行館2階 スチューデント・commons

いわゆる「観光地」だけが観光地なのではありません
市民、企業、大学が共に、自分たちの地域の光を見つけましょう！
これは皆さん自身の再発見にも繋がるはずです

プログラム

13:00-13:05 開会挨拶 宗宮弘明（中部大学国際ESD・SDGsセンター長）

13:05-13:15 趣旨説明 柳谷啓子（中部大学国際人間学研究所長）

第1部

13:15-13:25 マレーシアの歴史とペナンの観光

副田雅紀（マレーシア科学大学日本文化センター長）

13:25-13:45 Sustainable Tourism in Malaysia : Green Tourism Practices in Malaysia

Diana Binti Mohamad（マレーシア科学大学建築学部講師）

13:45-14:05 牧地草原観光における現地住民の生産能力への影響：内モンゴル・ヘシクテン旗を事例に

包 紅霞 Bao Hongxia（内モンゴル大学蒙古歴史学系講師）

14:05-14:25 内モンゴル自治区アルシャン水文化財の発掘と伝承研究

文 宝 Wen Bao（内蒙古自治区図書館外文部主任・研究館員）

14:25-15:45 「草原旅行」の限界と持続的開発の可能性：他者が求めるように演じるか？地域の多様性や歴史に根ざすか？

包 呼和木其爾 Bao Huhmuchir（内モンゴル大学蒙古歴史学系講師）

15:45-16:00 質疑応答

休憩

第2部

16:10-16:55 国際人間学研究所の7プロジェクトのリーダーによるプロジェクト概要説明＋大学院生・学部生・CAAC（中部大学シニア大学）ゼミ生によるポスターセッション＋自由懇談

◆春日井市商工会議所等との地域活性化◆東濃地方の地芝居等文化資源記録保存◆飛騨高山の歴史観光都市としての伝統を支える人々が暮らす社会空間研究◆自律型移動ロボットによる稚内市の地域情報資源収集・蓄積・提供システム構築◆Sustainable heritage tourism in Malaysia研究◆内モンゴルにおける草原観光の季節的変動研究◆春日井市姉妹都市ケローナ（カナダ）におけるワイン・ハスカップ観光（試食あり）

16:55-17:00 閉会挨拶 羽後静子（国際人間学研究所副所長）

■ どなたさまも自由にご参加いただけます。

■ お問い合わせ先： 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200
Tel : 0568-51-1111-7460 Fax : 0568-52-0622
E-mail: kyanagiy@isc.chubu.ac.jp (柳谷啓子やなぎやけいこ)